

2025 年度 川崎市少年少女フットサル大会（募集要項）

1. 大会名 2025 年度川崎市少年少女フットサル大会
2. 主催 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会
3. 主管 川崎市サッカー協会フットサル委員会
4. 期間 2026 年 2 月 11 日（水祝） 9:00～19:30
5. 会場 川崎市宮前スポーツセンター（川崎市宮前区犬蔵1-10-3）
（※会場への問い合わせはご遠慮ください）
6. 募集チーム数
最大8チームとする。但し、申込チーム数が定数に満たない場合は、最終申込チーム数を出場チーム数とする。
なお、申込チームが応募多数の場合は、各団体で最低1チームでの参加とする調整を行うが、当該調整後も応募多数となる場合は先着順とする。
7. 参加資格
 - ① 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録したチーム（1団体あたり最大2チームまでの複数参加を認める。但し、参加多数の場合には調整する可能性あり）であること。
 - ② 登録選手は5名以上で、小学4～6年生で構成されていること。なお、登録選手は、本大会において、複数のチームでの参加は認めず、かつ、本大会出場について保護者の同意があること。
 - ③ 選手登録人数は最大 20 名（外国人選手の登録は制限しない）とし、役員は最大 2 名とする。なお、出場選手の未登録及び二重登録が判明した場合、違反したチームの試合は不戦敗（5-0）とする。
 - ④ フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、正・副2着のユニフォームを携帯できること。
（ビブスでの出場は認めない）
 - ⑤ 参加チームは、傷害保険（スポーツ安全保険等）への加入していること。
 - ⑥ 引率者はチームを指導掌握し、責任を負うことのできる者（20 歳以上）であること。
 - ⑦ やむを得ず参加できない試合ができてしまった場合は、試合前日までに、川崎市サッカー協会フットサル委員会に申し出ること。
 - ⑧ 参加チームは、会場施設所定のルール（ごみの持ち帰りなど）を順守すること。
8. 競技形式（※チーム数が定数に満たない場合は、競技形式の変更もあり得る）
グループリーグ後、準決勝、決勝を実施し、優勝以下の順位を決定する。
 - ① グループリーグ
 - イ) 4チーム／2グループで実施する。各リーグ1位及び2位のチームは、決勝トーナメントに出場できる。
 - ロ) グループリーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。なお、「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。なお、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - A) 当該チーム間の対戦成績
 - B) 当該チーム間の得失点差
 - C) 当該チーム間の総得点数
 - D) グループ内での総得失点差
 - E) グループ内での総得点数
 - F) 警告1、退場2の累計ポイントがより少ないチーム
 - G) 抽選
 - ② 決勝トーナメント（ノックアウト方式）
各リーグ1位及び2位のチーム（4チーム）によるノックアウト方式で行う。
9. 競技会規定
本大会の実施年度におけるフットサル競技規則による。
ただし、以下の項目については、本大会規定を別途、定める。
 - ① ピッチ 原則、40m×20m（ただし、会場所定のサイズを優先する）

- ② ボール 日本サッカー協会検定球を使用する。

試合球は、川崎市サッカー協会フットサル委員会が準備する。

③ 競技者の数

ハ) 交代要員の数：15 名以内

ニ) ベンチに入ることができる人数：17 名以内（交代要員 15 名以内、役員 2 名以内）

ホ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：制限しない

試合の成立人数は3名とし、試合開始時刻に揃わない場合、当該チームは不戦敗とする。

④ 競技者の用具

イ) ユニフォーム

フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも、ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、正・副を用意し、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携行すること。

なお、アンダーシャツ、アンダーショーツ・タイツについては、チーム内で統一されていれば、競技規則で定める色と別の色（黒、白等）を使用することを認める。

その他の事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

ロ) シューズ

靴底は接地面が鉛色、白色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。なお、学校用体育館シューズは使用可能とするが、スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズは認めない。

ハ) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブス（これを同等のもの）を用意し、着用しなければならない。

⑤ 試合時間

イ) 試合時間は以下の通りとし、ハーフタイムのインターバル（第 1 ペリオド終了から第 2 ペリオド開始まで）は 1 分間とする。また、ハーフタイムに、各チームのベンチは交代しない。

A) グループリーグ

20 分間（各ペリオド 10 分間）のランニングタイムとする。

B) 決勝トーナメント

24 分間（各ペリオド 12 分間）のランニングタイムとする。

ロ) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

A) グループリーグ

引き分けとする。

B) 決勝トーナメント

延長戦は行わず、本大会の実施年度のフットサル競技規則に則り、PK 方式（3 人制、3 名ずつで決着がつかない場合はサドンデス）により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

⑥ タイムアウト

各チームは、各ペリオドにおいてタイムアウトを採用することがない。

- ⑦ 試合開始時に最小 3 人の競技者がいる状況において、試合開始前に提出されたメンバー表に記載された競技者が試合開始時刻に不在の場合、その競技者は、当該試合には出場できない。役員も同様の取り扱いとする。

10. 懲戒罰

- ① 本大会期間中に警告を累積 3 枚受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- ② 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置は、その内容に応じて日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、川崎市フットサル委員会の規律委員会で決定する。
- ③ 懲戒罰の累積は、本大会以外の試合には持ち越さない。

11. 審判およびオフィシャル（各チームの担当は、末尾の割当て表を参照）

- ① 審判（主審・第 2 審判）は、割当てに従い、各チームから派遣する。
- （日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない）

② タイムキーパー・記録・ボールパーソン(計4名)は割当てに従い、各チームで担当する。

(日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない)

12. 参加費

川崎市サッカー協会登録チーム 10,000 円

天候等の事由で実施できない日があった場合は、原則、年度内に限り、日程を順延する。不慮の事由で中止になった場合も、原則、参加費の返金を行わない。

13. 代表者会議

代表者会議は行いません。予選組合せ抽選はフットサル委員会で行います。

14. 表彰

優勝・準優勝のチームには、賞状を授与する。

15. 参加費振込期日・振込口座

後日、参加チームに連絡する。期日内に参加費の振込が確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

16. 参加申込先

川崎市サッカー協会 フットサル委員会 中野 豊

Eメール : kawasaki-futsal@outlook.jp

17. その他

① 試合中の事故・負傷については、当該チームの責任において処置する。

② 会場内での事故について、主催者は免責される。